



No.17 新聞で読み解く現代社会

「活字から真実が見える」と活字文化復興キャンペーンは宣言しています。
 瀬島龍三氏はかつて「情報源は新聞のみ」と言い切りました。
 デジタル時代にあっても新聞の価値は衰えません。新聞を読み解いて瀬島氏
 並みの洞察力を身に付けましょう。



日 程		講 座 内 容
第 1 回	4/19 (木)	1 週間以内に発行された新聞記事を資料にします。
第 2 回	4/26 (木)	以 下 同 様
第 3 回	5/10 (木)	〃
第 4 回	5/17 (木)	〃
第 5 回	5/24 (木)	〃
第 6 回	5/31 (木)	〃
第 7 回	6/ 7 (木)	〃
第 8 回	6/14 (木)	〃
第 9 回	6/21 (木)	〃
第 10 回	6/28 (木)	〃

～担当講師の紹介～

永井 広克 (ながい ひろかつ)

現 富山国際大学 地域交流センター准教授
 富山大学非常勤講師

1. 略歴

早稲田大学大学院博士課程単位取得
 富山短期大学准教授

2. 研究テーマ

高齢社会はどうなるんだろう
 家族ってなんだろう
 男らしさ、女らしさってなあ～に

3. 専門分野

現代社会論、家族社会学、
 ジェンダー論

4. 所属学会

日本社会学会、日本家族社会学会、
 日本ジェンダー学会

5. カレッジ担当科目

高齢社会をすこやかに生きるために (前期 5 回)
 家族を考える (後期 10 回)
 映画で学ぶ社会学 (後期 10 回)



～担当講師より～

皆さんは、毎朝、新聞のどの記事に必ず目を通されますか？ テレビの番組欄でしょうか？
 それとも死亡欄でしょうか？
 番組欄も死亡欄も身近な情報提供と言えますが、新聞には日本や世界各地からのさまざまな情報が、
 活字と写真で提供されています。情報満載の新聞を読み解き、現代社会の動向をつかみましょ。

講座名 No.17 新聞で読み解く現代社会			
分野	教養講座	回数	全10回
講座期間	2012年4月～6月	時間帯	10:30～12:00
対象層	どなたでも	定員	15名
場所	CiC3階 サテライト・オフィス	受講料	8,000円(税込)

※ 受講料は、第1回目の授業日にお支払い願います。なお、受講料納入後は返還できません。

☆社会探究コース科目の案内

4月25日(水)～5月23日(水)

教養講座：高齢社会をすこやかに生きるために(全5回)

9月16日(日)～11月18日(日)

教養講座：家族を考える(全10回)

9月13日(木)～11月15日(木)

教養講座：映画で学ぶ社会学(全10回)

◇ 達成目標

社会の診断力を！！

新聞を読むのはテレビを漫然と視聴するよりも骨が折れます。読み手は受け身ではなく、文字を読み、それを解釈する能動性が必要です。その能動性を身に付けて、社会の診断力を身に付けましょう。

富山国際大学 エクステンション・カレッジ

富山国際大学は、「共存・共生」の精神を基本理念に掲げ、国際的視野に立脚した人間形成を基本に、時代の潮流に対応できる人材の育成を通して国際社会と地域社会に貢献することを目指しています。

そこで本学は、その知的資源を社会に還元すべく、今年度4月にエクステンション・カレッジの設置に至りました。

質の高い現代社会に対応した講座の展開と、受講満足度を追求したサービスを提供することによって、皆様のニーズにお応えできるよう励んでまいりたいと思います。

お申込み先



富山国際大学 地域交流センター

〒930-1292 富山市東黒牧 65-1

TEL : 076-483-8000 (代表) FAX : 076 - 483-8880

E-mail : kyoumu@tuins.ac.jp